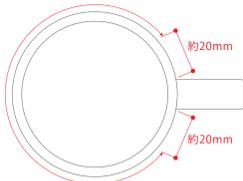


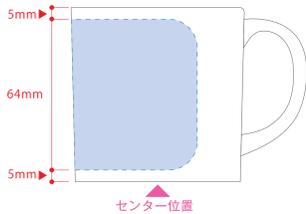
陶器マグ ストレート(S)

- クライアント:
- 営業担当:
- 制作担当:
- 受注番号:
- 納期: 2023年00月00日
- ロット:
- デザインサイズ: W000×H000 (mm)
- 刷り色: 1C
- 刷り位置: 図参照

昇華転写での印刷範囲イメージです

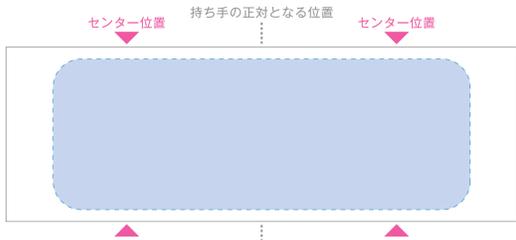


☆仕上がりイメージ



昇華転写用

☆展開時イメージ
☆昇華転写の場合…水色枠が印刷範囲です。

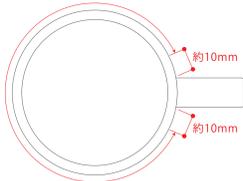


デザインスペース: W177×H64 (mm)
■バッド印刷 最大範囲: W30×H40 (mm)
■昇華転写印刷 最大範囲: W177×H64 (mm)

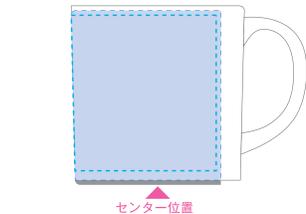
陶器マグ ストレート(S)

- クライアント:
- 営業担当:
- 制作担当:
- 受注番号:
- 納期: 2023年00月00日
- ロット:
- デザインサイズ: W000×H000 (mm)
- 刷り色: 1C
- 刷り位置: 図参照

昇華転写での印刷範囲イメージです

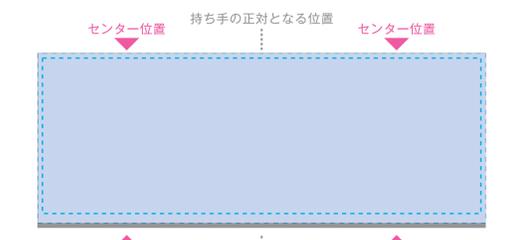


☆仕上がりイメージ



昇華転写Lサイズ用

☆展開時イメージ
☆昇華転写の場合…水色枠が印刷範囲です。

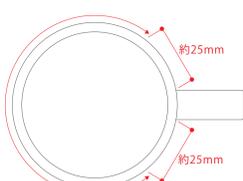


デザインスペース: W190×H72 (mm)
■昇華転写印刷 最大範囲: W190×H72 (mm)

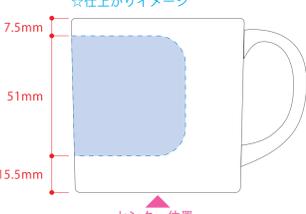
※水色点線=セーフティゾーン
※グレー部分=差足し範囲

小ロット対応用

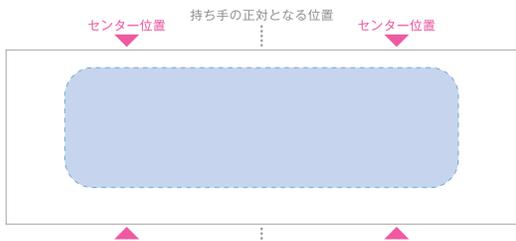
昇華転写での印刷範囲イメージです



☆仕上がりイメージ



☆展開時イメージ



デザインスペース: W167×H51 (mm)
■昇華転写印刷 (小ロット向け) 最大範囲: W167×H51 (mm)

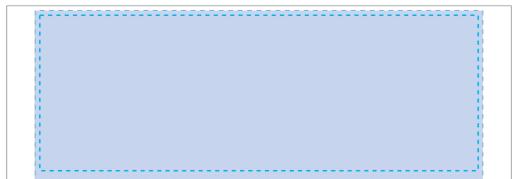
昇華転写用

版下原寸サイズ
※反転して配置してください



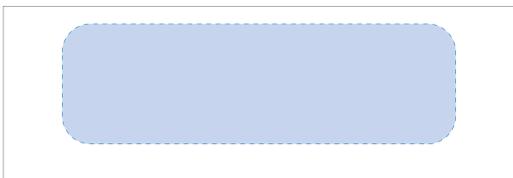
昇華転写Lサイズ用

版下原寸サイズ
※反転して配置してください



昇華転写用

版下原寸サイズ
※反転なしで配置してください



★必ずご確認ください★

【昇華転写入稿データ制作上の注意点】

- ① 左側の展開時イメージ内の刷り範囲に、デザインをレイアウトしてください。中段の仕上がりイメージ内の刷り範囲にも、同様にレイアウトしてください。
- ② 中央の版下部分に、刷り範囲ごとデザインを左右反転させ、配置してください。配置後、刷り範囲のレイヤーは必ず非表示にしてください。
※表示された状態だとデザインとして一緒に印刷されてしまいます。
- ③ 最後に、アートボードサイズをW217×H74のサイズに変更し、本体枠とアートボード枠が合うように配置してください。
※配置後、本体枠は削除してください。
- ④ アートボードサイズで400dpiの設定でPSDを書き出す。

※入稿データは最終アートボードサイズW217×H74に変換の上、psdデータに書き出し、aiデータと一緒にご入稿ください。

【制作例】

デザイン



② デザインを左右反転させて配置

①



☆仕上がりイメージ



③ アートボードサイズを変更

☆展開時イメージ



※注:太線はアートボードサイズです
※最後に、マグの本体枠は必ず削除してください

④ データをPSDで書き出す

★必ずご確認ください★

【昇華転写入稿データ制作上の注意点】

- ① 左側の展開時イメージ内の刷り範囲に、デザインをレイアウトしてください。中段の仕上がりイメージ内の刷り範囲にも、同様にレイアウトしてください。
- ② 中央の版下部分に、刷り範囲ごとデザインを左右反転させ、配置してください。配置後、刷り範囲のレイヤーは必ず非表示にしてください。
※表示された状態だとデザインとして一緒に印刷されてしまいます。
- ③ 最後に、アートボードサイズをW214×H77のサイズに変更し、本体枠とアートボード枠が合うように配置してください。
※配置後、本体枠は削除してください。
- ④ アートボードサイズで400dpiの設定でPSDを書き出す。

※入稿データは最終アートボードサイズW214×H77に変換の上、psdデータに書き出し、aiデータと一緒にご入稿ください。

【制作例】

デザイン



② デザインを左右反転させて配置

①



☆仕上がりイメージ



③ アートボードサイズを変更

☆展開時イメージ



※注:太線はアートボードサイズです
※最後に、マグの本体枠は必ず削除してください

④ データをPSDで書き出す

★必ずご確認ください★

【昇華転写入稿データ制作上の注意点】

- ① 左側の展開時イメージ内の刷り範囲に、デザインをレイアウトしてください。中段の仕上がりイメージ内の刷り範囲にも、同様にレイアウトしてください。
- ② 中央の版下部分に、刷り範囲ごとデザインを左右反転させずに、配置ください。配置後、刷り範囲のレイヤーは必ず非表示にしてください。
※表示された状態だとデザインとして一緒に印刷されてしまいます。
- ③ 最後に、アートボードサイズをW167mm×H51mmのサイズに変更し、本体枠とアートボード枠が合うように配置してください。

※入稿データは最終アートボードサイズW167×H51に変換の上、aiデータとpdfで保存しご入稿ください。

【制作例】

デザイン



② デザインを左右反転させずに配置

①



☆仕上がりイメージ



③ アートボードサイズをW167×H51mmに変更

☆展開時イメージ



※注:太線はアートボードサイズです
※最後に、マグの本体枠は必ず残してください

④ aiデータとpdfで保存してください